

ノイエスだより

ノイエス朝日(朝日印刷工業株式会社)
群馬県前橋市元総社町七三―五
TEL 027・2555・3434
FAX 027・2555・3435
http://www.neues-asahi.jp

例年より早く梅雨明け宣言が出され、毎日の猛暑や天候不順で発生した竜巻被害のニュースが流れています。

お元気で過ごすごですか。

今朝方のNHKラジオ深夜便四時台で、絵本作家・画家の安野光雅氏のインタビューがありました。

もう、ずいぶん昔の事になりますが、東京に出たついでに丸善(書店)をぶらぶらしていたら安野光雅氏が一人でぶらぶらと歩いているのに遭遇しました。何となく少しの時間を目で追いかけていました。

そんな懐かしい想いもあったので、眠気も一気に醒めてしまい安野光雅氏が絵本作家になるまでの話を聞いていました。

子供の頃に畳に置いた鏡にうつる風景の面白さに興味を持ち、絵を描いたこと。文字のない絵本を作った頃の話、建築家の安藤忠雄氏との交友関係、また十年ほど前にガンになり放射線治療で治り、それ以前は心臓病でステントを入れる手術をうけたことなどラジオから流れる優しい声がとても心地よく気持ちの良い一日の始まりでした。

庭の紫陽花もすっかり枯れてしまい、そろそろ切り戻しをしようかな...と思つて横を見ると、薔薇の新芽がすくすくと伸びていて、数日留守にしていた家の庭にも新顔デビューです。それと同時に元気な雑草群も一面に絨毯のように敷き詰められていたので早速撤去作業をしました。ツタが他の植物につつく絡まり、その生命力には驚かされます。年齢を重ねてもエネルギーはちよつと植物にあやかりたいものです。

ノイエス朝日ではノイエスで展覧会をされた作家のフォトブック(作品集)を作成、販売しています。

今まで実施した展覧会のフォトブック見本の展示コーナーを設置しましたので、ご来廊の折はお立ち寄り下さい。

また、群馬地域文化振興会と朝日印刷工業との協働で入手や閲覧が困難となっている郷土図書の復刊事業に着手し、その見本も同じ場所に展示していますので併せてご覧下さい。

七月は、ノイエス朝日(ギャラリー)の少し早い夏季休暇(七月二十一日〜二十九日)がありますので、企画展、貸し画廊、その他のお問合せにつきましては、展覧会の会期中にお願い致します。(武藤)

ノイエス朝日(展覧会)のご案内

第25回 ―油彩画グループ―

金曜会展

会期 七月六日(金)〜八日(日)

午前十時〜午後五時

会場 ノイエス朝日 スペース1・2

荒井 誠 狩野美重子 塩谷 充代
石井 志げ 久保田和子 角田 邦子
岡本美智子 桑原 榮子 美濃部洋代
賛助出品 島崎庸夫先生

問合せ先 027・898・2019(荒井)

油彩画 四季の会

第39回 グループ展

会期 七月十二日(木)〜十五日(日)

午前十時〜午後五時(最終日は午後四時)

会場 ノイエス朝日 スペース1・2

指導者 日向野 惇先生

猪俣みさを	大野 昭子	笠原美年子
金古 伸子	狩野 静江	小林繁三郎
澤田ふち子	志藤 春江	須藤 幸子
南雲 勇	根岸 絹子	福島 延江
前田 羨	矢巻トメ子	吉川 優子

事務局 027・252・5246(吉川)

ノイエス朝日 夏季休暇のお知らせ

七月二十一日(土)〜二十九日(日)

*七月の展覧会詳細につきましては、それぞれの連絡先にお問い合わせ致します。

斉藤健司作品展

〈企画〉

―73年目の夏―

会期 八月四日(土)〜十五日(水)

午前十時〜午後五時三十分(最終日は午後五時)

会場 ノイエス朝日 スペース1・2

隔年でこの時期に開催しています斉藤健司氏の個展です。

幼くして戦争で父を失い、その後は中国戦跡取材やフィリピンのルソン島戦跡、沖縄戦跡、パラオ諸島慰霊、戦跡の取材を続け、特攻基地、鹿屋、知覧、指宿戦跡取材、沖縄での遺骨収集に参加、今年、73年目の夏を迎えました。戦争の悲惨さを多くの人々に伝え続け、平和への願いを込めて作品づくりをしている斉藤健司氏の新作をご覧いただければと思います。

*斉藤健司作品展の問合せにつきましては、会期中にノイエス朝日へご連絡下さい。

ドキュメンタリー映画

陸軍 前橋飛行場

私たちの村も戦場だった

制作・監督 飯塚俊男

平和への願いを込めて、記憶を記録に...。「陸軍 前橋飛行場」の上映日程が決定しました。多くの人々の証言を丹念に収録、国内外の貴重な映像を駆使した貴重な映画です。二度と同じ道を歩むことのないよう願って製作された映画を是非ご覧になって下さい。

上映会場や詳細につきましてはパンフレットをご覧ください。

なお、チケットはノイエス朝日で扱っております。

展覧会の会期中にお求め下さい。

お得な特別鑑賞券 一〇〇〇円(税込)

(当日 一般二七〇〇円 大・専門学校生一四〇〇円)

高校生以下・シニア一〇〇〇円(処)